

「独立行政法人国立成育医療研究センター契約監視委員会」の審議概要について

第7回独立行政法人国立成育医療研究センター契約監視委員会が、平成25年7月16日（月）に、国立成育医療研究センターにおいて開催されましたので、その審議概要について公表します。

【問い合わせ先】

独立行政法人国立成育医療研究センター
契約監視委員会事務局（監査室）
電話03-5494-8129

第7回独立行政法人国立成育医療研究センター契約監視委員会（概要）

開催日及び場所	平成25年7月16日（月） 於国立成育医療研究センター1階11会議室
委員（敬称略） 契約審査委員会 契約担当部局 事務局	渡邊 穰（外部委員） 新井 努（外部委員） 石原 正之（監事） 西田 大介（監事） 賀藤 均（契約審査委員会委員長） 調達企画室長 契約係長 監査室長 監査係長
議題	1. 平成25年度契約について 2. 平成25年度随意契約案件について 3. 平成25年度一者応札案件について 4. 平成25年度落札率100%案件について
審議概要	1. 平成25年度契約について 平成25年4月1日から平成25年6月30日（以下、「対象期間」という。）に締結された契約101件について、事務局が概要の説明を行った。 101件のうち、競争性のない随意契約が42件、競争契約が59件であった。 競争契約59件のうち、一者応札が35件、落札率100%が8件であった。 また、対象期間に締結された外部資金による契約13件について、事務局が概要の説明を行った。 外部資金による契約13件のうち、競争性のない随意契約が6件、競争契約が7件であった。 外部資金による競争契約7件のうち、一者応札が4件、落札率100%はなかった。 ○業務委託及び保守契約の仕様書について、競争性を向上させることを重点項目として妥当性を検討をするように施設・医療機器等整備委員会に提言することとした。 2. 平成25年度随意契約案件について 対象期間に締結された競争性の無い随意契約42件について、契約理由の説明を事務局が行い、妥当性について審議した。 また、対象期間に締結された外部資金による競争性の無い随意契約6件について、契約理由の説明を事務局が行い、妥当性について審議した。 3. 平成25年度一者応札案件について

審議概要	<p>対象期間に締結された一般競争入札契約のうち、応札者が一者しかなかった35件について、事務局より説明を行い、入札参加条件及び契約価格等について、前回、前々回の調達状況と比較のうえ検討を行った。</p> <p>一者応札のうち15件について、2年連続一者応札であったため、「一者応札フォローアップ票」を確認し、一者応札の改善方法を審議した。</p> <p>また、対象期間に締結された外部資金による一般競争契約のうち、応札者が一者しかなかった4件について、事務局より説明を行い、入札参加条件及び契約価格等について、前回、前々回の調達状況と比較のうえ検討を行った。</p> <p>外部資金による一般競争契約のうち、2年連続の一者応札案件はなかった。</p> <p>○一者応札であった競争契約については、2年連続一者応札になる前に対策を講じるように財務経理部に提言することとした。</p> <p>4. 平成25年度落札率100%案件について</p> <p>対象期間に締結された一般競争契約のうち、落札率が100%であった8件について、事務局より説明を行い、予定価格の妥当性等について審議した。</p> <p>また、対象期間に締結された外部資金による一般競争契約のうち、落札率が100%の案件はなかった。</p>
------	--